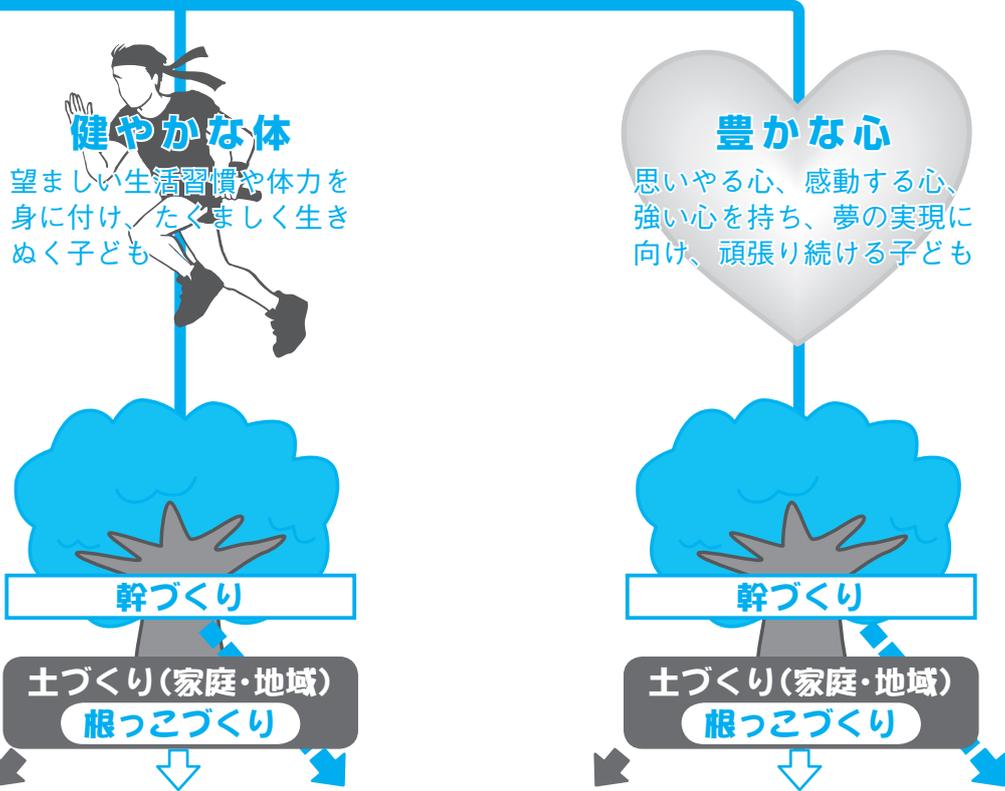


生き生きと輝く教育をめざして

基本理念



目指す子ども像

子どもの育ちに合わせた
具体的取組み

具体的な取組み75項目の一部を紹介します

- 健康な心身を育むため、毎月19日を「食育の日」として定め、家庭や地域と連携した食育を推進します。
- すべての学校で、「新体力テスト8種目」を実施し、その結果に基づいた体力づくり運動を展開します。
- 子どもたちが心身ともに健やかに成長するため、「幼児期における運動遊び」を推進します。
- 健やかな心身を育むため、家庭と連携して、基本的な生活習慣の定着を図ります。
- 家庭では、基本的な生活習慣を確立するため、学校園・PTAなどと連携し、「早寝 早起き 省アレビ」運動に取り組みます。
- 地域では、ふるさとの自然を愛し、たくましい子どもを育てるため「子どもの野生復帰大作戦」を展開します。

- スクールカウンセラーや指導補助教員を活用し、児童生徒の内的理解に基づく生徒指導を推進します。
- 携帯電話やインターネットなどの危険性を正しく理解し、情報の信頼性について意識させる情報モラル教育を推進します。
- 本に親しむ習慣の定着を図るため、1日に1回、「絵本の読み聞かせ」を行うとともに、園児・保護者への図書の出出しを実施します。
- ふるさとを愛する心を育むため、各園区の「自然体験マップ」を作成するなど、地域の自然に親しむ体験活動を充実します。
- 家庭では、「とよおか家族の日」を中心にして、家族が一緒に過ごすなど、家族の絆を深める取組みを推進します。
- 地域では、「あいさつ強調月間」を設け、家庭・地域・学校が一体となって、あいさつを身に付ける取組みを推進します。



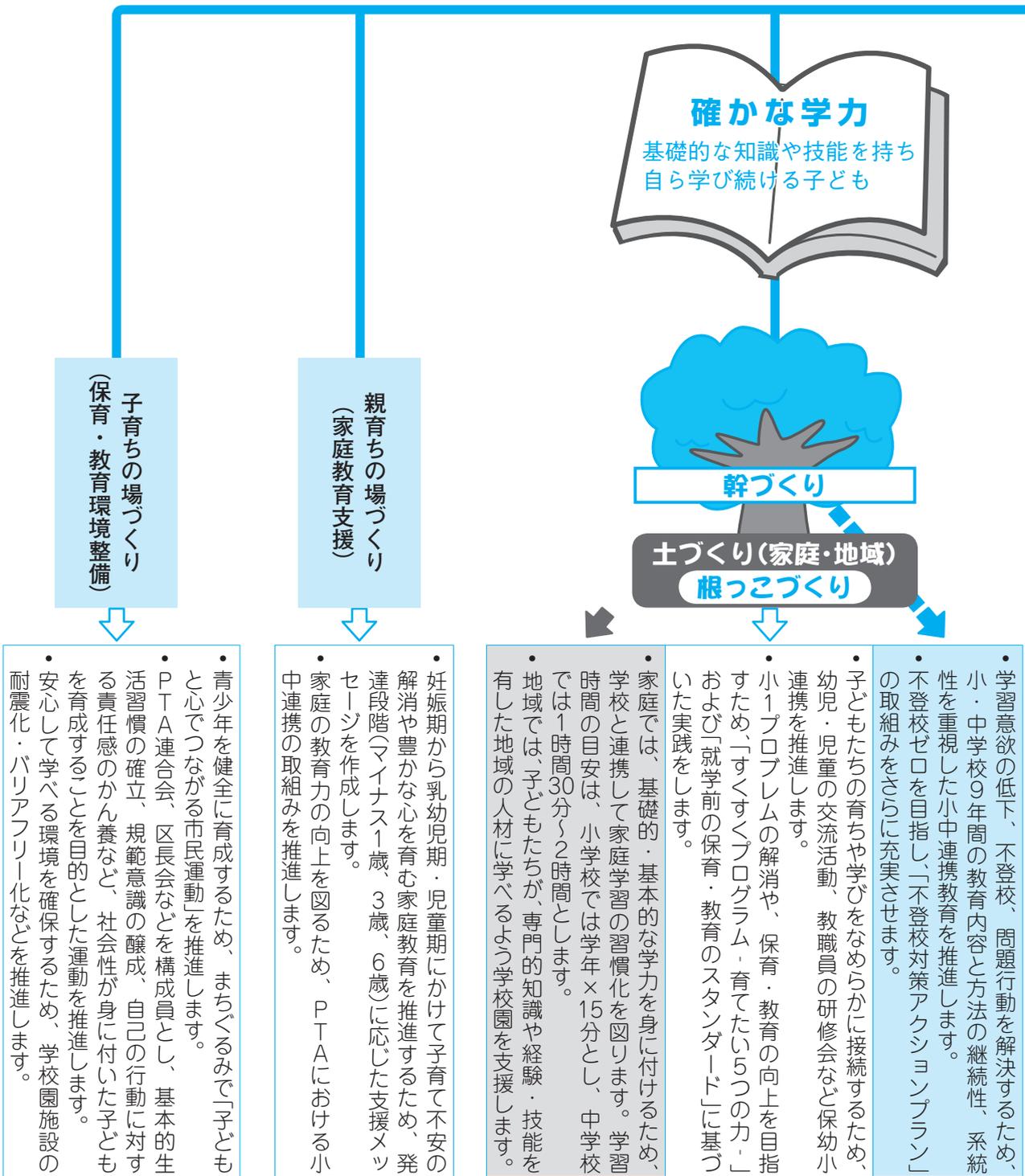
親と園児による運動遊び



スポーツクラブ21の活動



真剣に野球指導者の話を聞く子どもたち



元気に運動遊びをする園児たち



小中連携教育



園児と児童の交流学習